

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-163479

(43)公開日 平成9年(1997)6月20日

(51)Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 R 1/00	3 2 8		H 0 4 R 1/00	3 2 8 A
F 1 6 M 11/24			F 1 6 M 11/24	Z

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平7-316963

(22)出願日 平成7年(1995)12月5日

(71)出願人 000001476

株式会社カンセイ

埼玉県大宮市日進町2丁目1910番地

(72)発明者 淵藤正巳

埼玉県大宮市日進町2丁目1910番地 株式  
会社カンセイ内

(72)発明者 小林 茂

埼玉県大宮市日進町2丁目1910番地 株式  
会社カンセイ内

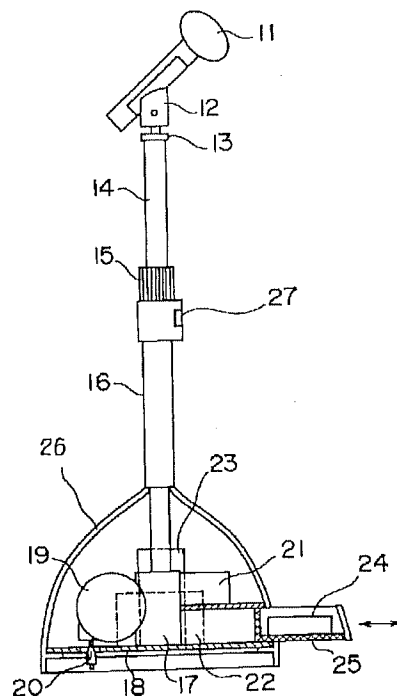
(74)代理人 弁理士 本多 小平 (外3名)

(54)【発明の名称】 マイクロホンスタンド

(57)【要約】

【課題】 引き出し内にリモートコントローラを収納保持させて、該リモートコントローラの紛失を未然に防止すること及び電源コードを巻き取るコードリールを設備して、該コードリールから引き出される電源コードを使用して充電器の起動作業を容易ならしめること、及び該充電器の紛失等を未然に防止すること。

【解決手段】 スタンド台盤上の空間スペース内に、出し入れ可能な引き出しと、電源コード巻き取りのためのコードリールをそれぞれ設け、上記引き出し内には、上記リモートコントローラを収容し、また上記コードリールには前記バッテリーの充電器に接続される電源コードを巻回保持させた。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 スタンド台盤(18)上に起立保持されるアウターパイプ(16)と、該アウターパイプ(16)内で上下方向へ摺動可能に支持されているインナーパイプ(14)と、該インナーパイプ(14)の上端に支持されているマイクロホン(11)と、上記インナーパイプ(14)を上下動せしめるための駆動機構及びバッテリー(22)と、該駆動機構を遠隔操作するリモートコントローラ24と、該リモートコントローラの操作によって上記駆動機構を制御する動作制御回路(23)を有するマイクロホンスタンドにおいて、上記スタンド台盤(18)上の空間スペース内に、出し入れ可能な引き出し(25)と、コードリール(19)をそれぞれ設け、上記引き出し(25)内には、上記リモートコントローラ(24)を収容し、また上記コードリール(19)には前記バッテリー(22)の充電器(21)に接続される電源コード(20)を巻回保持させていることを特徴とするマイクロホンスタンド。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、マイクロホンを支持するスタンドの伸縮を、電動かつ遠隔操作で行なうマイクロホンスタンドの昇降装置であって、特にその遠隔送信器の保管構造に特長を有するマイクロホンスタンドの昇降装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】例えばステージ等で使用されるマイクロホンを支持する用具としてマイクロホンスタンドが一般的に使用されているが、従来のマイクロホンスタンド構造は複数本のパイプを入子式に組合せ、その大径側パイプに設けられているロックナットをねじ込むことにより大小双方パイプを摩擦的に結合させ、そのマイクロホンスタンドの長さ(マイクロホンの上下位置)を調整することができるようになっていた。

【0003】このような従来のマイクロホンスタンドの長さ調整は、ロックナットの締付け、又は緩め操作を手動で行なわなければならない、マイクロホンの位置調整がしづらいという不便があった。またステージ等の壇上で、マイクロホンを使用しようとするとき、その使用者の身長に合ったマイクロホン高さに設定されていない場合が多く、このためマイクロホン使用者又は係員が、その使用者の高さに応じて、マイクロホンの高さ位置をその都度手動調整しなければならない、これが原因で講演等が中断されることがある等の不具合があった。

【0004】そこでこのような不具合を解消するために、本出願人は、マイクロホンスタンドの長さ(高さ)を、電動力を利用して調整することができるようにすると共に、その長さ調整を、リモートコントローラを用いて遠隔操作することができるマイクロホンスタンドの昇降装置の出願(特願平6-152459号)を既に済ま

せている。

【0005】この先願であるマイクロホンスタンドにあつては、マイクロホンスタンドの高さを遠隔操作するために必要なりモートコントローラを必要としており、このリモートコントローラの支持構造は図3で示すように、マイクロホンスタンドの支柱1に取付けられているスイッチ台2上に設けた凹部内にリモートコントローラ3を差し込み保持できるようになっており、そのマイクロホンスタンドの使用時において、該マイクロホンスタンドの高さ調整を行なうときは、リモートコントローラ3を、そのスイッチ台2上から取り出して携行し、適宜時にそのリモートコントローラを操作してマイクロホンスタンドの長さ調整を遠隔操作で行ないマイクロホンスタンドの使用が終えたときは、リモートコントローラ3をスイッチ台2上の凹部内に戻しておくことになっている。

【0006】なお、4は支柱の上端で支持されているマイクロホン、5は内部にスタンド昇降機構6、モーター7、バッテリー8、制御回路9等が内装されているスタンドカバー、10はリモコン受信器を示す。

## 【0007】

【発明が解決しようとする課題】ところが、このようなマイクロホンスタンドにあつては、リモートコントローラ3の支持構造が支柱1に固定されているスイッチ台2であつて、使用時以外のリモートコントローラ3は、スイッチ台2上の凹部内に差し込み保持させておく構造となしていることから、例えばそのマイクロホンスタンドの搬送時、保管時等において、スイッチ台2上で保持されていたリモートコントローラ3が脱落して紛失することがあった。

【0008】また先願のマイクロホンスタンドにあつては、該マイクロホンスタンドの支柱を上下動せしめるための駆動モータ及びその制御回路等に接続される電源としてバッテリーが使用されているため、このバッテリー8に充電するための充電器9が必要となる。

【0009】この充電器9は、マイクロホンスタンドと別体であることから、この充電器9の使用時には、該充電器を電源及びバッテリーに接続するための接続作業が必要となり、また時には、その充電器9を他の個所に置き忘れて紛失する等のこともあった。

【0010】本発明はかかることに着目してなされるもので、マイクロホンスタンドの台板上空間スペース内に、出し入れ可能な引き出しを設け、この引き出し内にリモートコントローラを収納保持させて、該リモートコントローラの紛失を未然に防止することを第1の目的としている。

【0011】また上記台板上の空間スペース内に充電器と、該充電器に接続されている電源コードを巻き取るコードリールを設備して、該コードリールから引き出される電源コードを使用して充電器の起動作業を容易ならしめること、及び該充電器が紛失等を未然に防止すること

を第2の目的としている。

#### 【0012】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため本発明では、スタンド台盤上に起立保持されるアウターパイプと、該アウターパイプ内で上下方向へ摺動可能に支持されているインナーパイプと、該インナーパイプの上端に支持されているマイクロホンと、上記インナーパイプを上下動せしめるための駆動機構及びバッテリーと、該駆動機構を遠隔操作するリモートコントローラと、該リモートコントローラの操作によって上記駆動機構を制御する動作制御回路を有するマイクロホンスタンドにおいて、上記スタンド台盤上の空間スペース内に、出し入れ可能な引き出しと、電源コード巻き取りのためのコードリールをそれぞれ設け、上記引き出し内には、上記リモートコントローラを収容し、また上記コードリールには前記バッテリーの充電器に接続される電源コードを巻回保持させているマイクロホンスタンドであることを特徴としている。

#### 【0013】

【発明の実施の形態】以下に本発明を図面に示す実施例に基いて詳細に説明する。

【0014】図1、図2において、11は既存のマイクロホンであって、このマイクロホン11は、マイクロホンホルダー12に支持されている。このマイクロホンホルダー12は、接続部材13に着脱可能にねじ止めされており、マイクロホン11や、マイクロホンホルダー12の形状等の違いによって交換可能に設けられている。

【0015】14はインナーパイプ、16はこのインナーパイプ14が入子式に嵌入されるアウターパイプ、15はアウターパイプ16の接続端部に螺着されるロックナットである。

【0016】上記アウターパイプ16の下端には、巻取ボックス17が取付けられており、この巻取ボックス17はスタンド台盤18上に固定されている。

【0017】さらに上記スタンド台盤18上には、コードリール19が回転可能に支持されており、このコードリール19に巻き取られている電源コード20は、スタンド台盤18上に取付けられている充電器21に接続されている。

【0018】22は、上記巻取ボックス17内に組込まれているインナーパイプ駆動機構を動作せしめるためのバッテリー（電池）であって、このバッテリー22は充電器21により充電される。

【0019】23は上記インナーパイプ駆動機構の動作制御回路であり、24は該動作制御回路23へのリモートコントローラであって、このリモートコントローラ24は、スタンド台盤18上の空間スペース内で出し入れ可能に設けられている引き出し25内に収容される。

【0020】26はスタンド台盤18上に設備されてい

る各機器の上方から被せられて、スタンド台盤18と一体に固定されるカバー、27はアウターパイプ16の上端部に保持されているリモコン受信器を示す。

【0021】また上記リモートコントローラ24は、図2で示すようにマイクロホン上昇スイッチ24Aとマイクロホン降下スイッチ24Bを有している。

#### 【0022】

【発明の効果】以上のように、本発明にあつてはマイクロホンのスタンド台盤18上に、リモートコントローラ24を収納する引き出し25を設け、さらには上記スタンド台盤18上に、バッテリー22への充電を行なうための充電器21を設備すると共にこの充電器21に接続される電源コード20を巻き取るためのコードリール19を設備したものであるから、上記リモートコントローラ24を使用しないときは、該リモートコントローラ24を引き出し25内へ収納させておけば、マイクロホンスタンドの搬送時、保管時等において、リモートコントローラ24の紛失を回避させることができる。

【0023】また充電器21はスタンド台盤18上に設備してあることから、この充電器21の紛失（所在不明）を未然に防ぐことができると共に、該充電器21に接続される電源コード20は、スタンド台盤18上に設けられているコードリール19に巻回保持されていることから、上記電源コードが絡んで取扱いが不便となることがなく、またその電源コードをコードリールから引き出すことにより充電器への充電作業がきわめて容易に行なえる等の効果が得られる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明よりなるマイクロホンスタンドの実施形態を示した構造説明図。

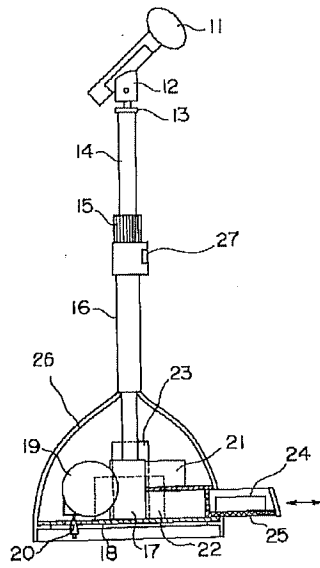
【図2】本発明よりなるマイクロホンスタンドに保持させるリモートコントローラの説明図。

【図3】先行例であるマイクロホンスタンドを示した構造説明図。

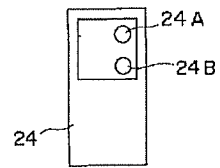
#### 【符号の説明】

11…マイクロホンホルダー	12…マイクロホンホルダー
13…接続部材	14…インナーパイプ
15…ロックナット	16…アウターパイプ
17…巻取ボックス	18…スタンド台盤
19…コードリール	20…電源コード
21…充電器（電源）	22…バッテリー
23…動作制御回路	24…リモートコントローラ
25…引き出し	26…カバー
27…リモコン受信器	

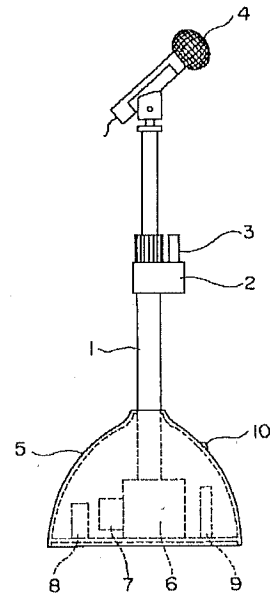
【図1】



【図2】



【図3】



**PAT-NO:** JP409163479A  
**DOCUMENT-IDENTIFIER:** JP 09163479 A  
**TITLE:** MICROPHONE STAND  
**PUBN-DATE:** June 20, 1997

**INVENTOR-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
FUCHIDOU, MASAMI	
KOBAYASHI, SHIGERU	

**ASSIGNEE-INFORMATION:**

NAME	COUNTRY
KANSEI CORP	N/A

**APPL-NO:** JP07316963  
**APPL-DATE:** December 5, 1995

**INT-CL (IPC):** H04R001/00 , F16M011/24

**ABSTRACT:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent a remote controller and a charger from being missing in advance by providing a retractable drawer and a cord reel winding a power cord connecting to a charger into a space on a base plate of a microphone stand.

SOLUTION: A drawer 25 containing a remote controller 24 is provided on a base plate 18 of a

microphone stand, a charger 21 to charge a battery 22 is provided on the base plate 18 and a cord reel 19 to wind the power cord 20 connecting to the charger 21 is provided. When the remote controller 24 is not in use, it is contained in the drawer 25 to prevent the remote controller 24 from being missing at carrying or storage or the like of the microphone stand. Furthermore, the charger 21 is equipped on the base plate 18 of the stand, the missing of the charger 21 is avoided.

COPYRIGHT: (C)1997, JPO